

計画事業番号	00800	事務事業名	市民参加推進事業	担当部署	企画財政部企画課	電話	688
--------	-------	-------	----------	------	----------	----	-----

【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		根拠法令等	北広島市市民参加条例、北広島市市民投票条例			
事務事業開始年度	平成17年度		個別計画等				
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第6章)	にぎわい・活力のあるまち
	(第2節)	市民参加・協働の推進
	(施策1)	市民参加の推進
2 対象	市民	
3 目的と内容	市民参加条例に基づく市民参加手続きの実施状況について、市民参加推進会議による検証、評価をもとに進行管理を行い、行政への市民参加の促進を図る。	
4 実施内容(手段)	27年度まで	<ul style="list-style-type: none"> ○平成21年6月に市民参加条例を施行 ○市民参加制度についてパンフレットを作成し市民周知を実施 ○条例に基づき、制度の実効性を確保するため市民参加推進会議を設置 ○出張所などにパブリックコメント閲覧用として市民参加コーナーを設置 ○市職員に説明会を実施 ○外国人登録法の廃止に伴い、平成24年度に市民投票条例を改正
	28年度	<ul style="list-style-type: none"> ○市民参加条例に基づく市民参加制度の運用を行う ○市民参加推進会議を開催し、市民参加状況、市民参加制度の検証・評価を行う

【事業の計画・実績】

平成27年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度
計画	実績	計画	計画	計画
市民参加推進会議の開催 市民参加手続きの進行管理	市民参加制度の運用:パブリックコメントによる意見98件 市民参加推進会議の開催:4回(市民参加制度の事前評価・事後評価の実施)	市民参加推進会議の開催 市民参加手続きの進行管理	市民参加推進会議の開催 市民参加手続きの進行管理	市民参加推進会議の開催 市民参加手続きの進行管理

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成29年度に向けた具体的な方向性	評価区分
前年度2次評価	現状継続	現状継続とする。	
1次評価	現状継続	市民参加条例に基づくものであり、継続していく。	
2次評価	現状継続	現状継続とする。	

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
決算額、当初予算額又は推進計画額			156	291	231	231
事業額	直接事業費	国支出金	0	0	0	0
		道支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他特財	0	0	0	0
		一般財源	156	291	231	231
		① 合計	156	291	231	231
	人件費	② 人数(年間)	0.30	0.30	0.30	0.30
		③ 1人当り年間平均人件費	9,000	9,000	9,000	9,000
④ =②×③		2,700	2,700	2,700	2,700	
総事業費①+④			2,856	2,991	2,931	2,931

【評価指標】

指標名		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	①市民参加を実施した事業数	目標値	30	30	30	30
		実績値	14			
	②1事業あたりに採用された市民参加手法の数	目標値	2	2	2	2
		実績値	1.43			
③	目標値					
	実績値					
成果指標	①パブコメ募集に対する平均回答数 【回答数/パブコメ数】	目標値	2			
		実績値	7.54			
	② 【指標の定義(算式等)】	目標値				
		実績値				
③ 【指標の定義(算式等)】	目標値					
	実績値					

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	北広島市市民参加条例に基づき実施する事業であり、行政が関与することは妥当である。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	条例に基づき、パブリックコメントや審議会などの市民参加手続きは適正に実施されている。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	市民参加の手法については、さまざまな手段があり、また工夫の余地があると考えられることから、市民参加条例の主旨に基づき、より効果的な方法について研究していく必要がある。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	市民参加制度の実効性を確保するため市民参加推進会議を設置しており、コストの大部分は同会議の開催に必要な経費であり、削減の余地はない。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--